Photo Retouch

__写真の化粧術その心得



2012.3.20



フォトレタッチ教室

レタッチソフト(Photo Shop)の数多くの技術を 習得するのは大変です。しかし、難しい技術を全 て覚える必要はありません。自分の写真をレタッ チする楽しみを体験すれば、写真に必要な技術は そんなに多くはありません。今、写真は写す時代 から、描く時代へと進化しています。この教室は 単に、レタッチソフト(Photo Shop)の操作方法 を教えるものではありません。デジタルカメラで 撮影した写真を広く鑑賞する為、写真に化粧をす る実践的な教室です。作品鑑賞する為の写真制作 を目指します。単に、技術を覚えても何もなりま せん。自分が目指す写真表現に近づく為の方法を 学べる場を提供出来ればと考えています。





*上下同じ写真ですが、上の写真はフレミングの補正を行なった写真。下は同じ写真 をトリミングした写真です。

セクション1		1. 化粧術その1・フレミングの補正
写直化粧の心得		 ・・顔の輪郭を整える(写真に緊張感を持たせ、全体を美しく仕上げる。)
		2. 化粧術 その2・縁取り効果
日次		 ・・顔の輪郭に化粧をする。(写真を演出し、表現作品としての効果を高める。)
		3. 化粧術その3・シンプルな補正
1. 化粧術その1・フレミングの補正		 ・・薄化粧(自分に合った簡単な補正を身につける。)
2. 化粧術 その2・縁取り効果		4. 化粧術その4 ・自分カラーの発見
3. 化粧術その3・シンプルな補正		 ・・・チャームポイントを探せ(カラー・モノクロに関わらず、自分 色*を見つける事。) ※映像の事実的な色合いを求めるのではなく、写真画像としての自身を(肌合い)を作る
4. 化粧術 その4・自分カラーの発見		^{事。} 5. 化粧術その5・写真の風合いを演出
5. 化粧術 その5・写真の風合いを演出		・・・顔の表情に合った服装を身に付ける。(写真の地肌、材質感や素材感を演出。) オリジナルな現実感を求める。大変繊細な技法ですが、自分世界を発見出来れば、写真 表現の幅がまきく広がります
6. 化粧術その6・印刷環境の整備		6 化粧術 その6・印刷晋培の敕備
7. 化粧術 その7・写真を作り込みし過ぎない		・・・自分のプリンタの色合いを覚え、見せ方の工夫をする。
8. 加工術縁焼きプリント制作手順		7. 化粧術 その7 ・写真を作り込みし過ぎない
9. 加工術手焼きプリントの制作手順		・・・写真のレタッチは映像全体を補正し、直接写真に筆を入れない事が大切です。写 真のレタッチは、「「「」」、「」、「」」、「」」、「」、「」」、「」、「」、「」、「」、「」、
10. 加工術黒い輪郭の縁取りの制作手順		具のレクッ7で、 与具のコフーンユなと、加上9 る 靴田を知る。
11. 加工術マット紙一体型の制作手順		

iBooks Author

á

1、化粧術__その1・フレミングの補正

・・・写真に緊張感を持たせ、全体を美しく仕上げる。

□ レタッチの基本的な考え □

◇フレミングとトリミング

なぜ、ノートリにこだわるのか!!

写真は時間と空間を瞬時に切り取る芸術(表現体)です。写真家の緊張感と現実感 (リアリティ)は、切り取られた空間に一番顕著に現れます。撮影された写真の画面 全体、四隅全てにそのリアリティが表れます。写真家がノートリに拘る理由もそ こにあります。撮影した画像の一部を切り取ることで、撮影のリアリティが失わ れる事が無いようにする為なのかも知れない。多分、それは撮影者だけが知る繊 細な世界です。

写真は、その撮影機材に依って、見えている世界と、写る世界が多少異なりま す。また、プリントする場合も、縁なしプリントでは印刷される四隅が変わりま す。だから写真の基本は縁取りを基本に考えると良い。縁なしで印刷する場合 は、印刷される四隅の範囲を十二分に計算出来る様に経験が必要です。 写真をレタッチする場合、必ずフレミングを補助する作業が必要になります。何 故なら、写真の撮影時に100%思い通りのフレミング効果を手に入れる事は難しい からです。ご自身で、プリントアウト出来る環境をお持ちなら、写真の輪郭を補 正する作業が大切になります。しかし、この作業は基本的にトリミングとは違い ます。写真に緊張感を持たせ、全体を美しく仕上げる為の作業です。トリミング は、写真の一部分を拡大して使用するものです。本来の写真とはまったく別の表 現世界を求める事になります。ただ、注意しなければならないのは、トリミング する事に依って、失われるものもある事を考えておかなければなりません。写真 全体の緊張感や、画質の劣化が起きる事に十分配慮しなければなりません。本 来、写真表現では、トリミングは行わない方が良いと考えています。トリミング は、写直から一部分を切り取ってデザイン画像を作成する方法であって、一部分 が必要なら、本来その部分を始めから撮影する様にしなければなりません。

2、化粧術__その2・縁取り効果

・・・写真を演出し、表現作品としての効果を高める。

◇輪郭の縁取りとフレミング補正の効果

写真画像はご自身で印刷までを行う場合、フレミング補正を必ず行う事。また、 フレミングの演出効果として、写真に縁取りを行う事で作品(写真)が引き締まった ものになります。

*ご自身が完璧なフレミング撮影出来たときは、そのまま未加工でプリントして良いのです。

1. 印刷による標準な縁取り。カメラの画像縦横比の設定により、写真の輪郭がプリント用 紙のサイズによって大きく変化する。ここでは、写真構図の詳細な変更が出来ない。

○フチなし印刷(写真を大きめに写さないと、写真の構図が変わる。)

○フチあり印刷(写した写真を、そのままプリント出来る。但し、プリント用紙によって上下左右の白い余白が出て見栄えが悪い。)

2. 印刷するプリント用紙サイズに合わせ、写真をレイアウトする方法。そして、写真の縁取 りの方法も沢山ある中で、写真表現に適した4つの上品で洒落た方法を勉強します。写真の構 図を整え、フレミングを補正し、印刷用紙にピッタリの写真を実現出来ます。デジタル写真本 来のプリント術です。

 ・緑焼きプリント風
 ・手焼きプリント風
 ・黒い輪郭の縁取り

 ・マット紙一体型

3、化粧術__その3・シンプルな補正を身に付ける

· · · 薄化粧(自分に合った簡単な補正を身につける。)

◇明るさ・暗さの補正

iBooks Author

Photoshopには、写真の明るさを調整する機能が数多く準備されています。その 機能を全部覚える必要も、使いこなす必要もありません。人により、明るい写真 を好む人や、私はアンダーな写真が好きだと言う人、様々でしょう。ただ写真に 限らず、表現には多少の制約もあります。アンダーな写真が好きだからと言って、 ただ暗い写真を見せても人は感動してくれません。暗さは明るさの対局にありま す。光の明るさがあって始めて、暗さも活かされて来ます。明るさ・暗さの補正 は、光をコントロールする事です。数多くの機能から、自分に合った機能を見つ けてください。 ○写真全体の明るさ・暗さを補正する。

・イメージ→色調補正(明るさ・コントラスト/レベル補正/トーンカーブ /露光量)

▽シャドウハイライト/バリエーション

○写真の一部分の明るさ・暗さを補正する。

・レイヤーマスク/選択範囲/トーンカーブ

・レイヤー→新規→レイヤー(ソフトライトでの、覆い焼き・焼き込み)
 ○写真の画質を落とさずに明るさ・暗さを補正する。

・Camera Raw写真の画像補正。

・JPG写真の画像補正。(調整レイヤー/スマートオブジェ/カラーチャン

ネル※)

※カラーチャンネルを8bit→16bitへ変更する。

4、化粧術__その4・自分カラーの発見

・・カラー・モノクロに関わらず、自分色※を通す事。

◇色合いの補正。

色の好みとなれば、それこそ三者三様でしょう。写真の色合いを考える時、写 真を写した時の色合いに近い色の再現に補正する考え方や、世間一般的な認識の 色合いに共通化した色を求める。例えば、りんごは赤い。だから白く写り込んだ りんごを赤く補正する。イヤ、私の好みはこの白い色合いのりんごでなければな らない。と、三者三様。写真の色は、プリンタに左右される事が多ですが、ご自 身の色の感性は経験を積むしかないでしょう。

o撮影時に近い色合い。

・ホワイトバランス(色温度/色かぶり)Camera Rawで

○共通の一般的な色合い。

・自動の補正機能を使用(自動トーン補正/自動コントラスト/自動カラー 補正)

・イメージ→色調補正(色相・彩度/自然な彩度/カラーバランス/

```
チャンネルミキサー)
```

○自分好みの色合い。

・自分の好きな色合いの発見とプリンタの色合いの把握

※写された映像の色合いでなく、写真画像の色(肌合い)を演出。

oモノクロ写真

・・・デジダルカメラには、カラー写真とモノクロ写真と言う区分けはい らない。基本全てカラー写真(カラーデータを持ったRawで管理する)であ る。モノクロは、今ひとつのカラー写真と考えよう。カラー写真をモノク ロに変換する方法も色々あります。Camera Rawで、加工する方法が一番で すが、CS3以降では、「色調補正」→「白黒」からモノクロ写真に加工する方 法が良い。

・Camera Rawでのグレースケール

- 「イメージ」→「モード」→「グレースケール」
- ・「色相・彩度」から彩度を-100に下げる。
- 「イメージ」→「モード」→「チャンネルミキサー」
- ・「色調補正」→「白黒」
- ・プリント時のグレースケール

5、化粧術_その5・写真の風合いを演出

・・・写真レタッチは映像全体を補正し、直接、写真には筆を入れない事 が基本です。しかし、オリジナルな現実感を求める事も大事です。大変繊 細な技法ですが、自分世界を発見出来れば、写真表現の幅が大きく広がり ます。

◇フィルタ機能。

デジタル写真の新しさは、色々なカメラ機種の再現が出来る事です。昔の銀塩 写真の風合いや、トイカメラ風、レトロな風合いの写真など。画質のつぶつぶ感 (粒子)や、見た目の肌合いを演出出来ます。フィルタと描画モードを駆逐して、自 分だけの世界を作り上げますよう。

○写真の質感を求める。

・色、映像だけでなく、写真画像の質感を自分のものにする※。
 ※フィルタ→フィルタギャラリーを使って写真の見た目を演出。



6、化粧術__その6・印刷環境を整備する

◇プリンタに合った印刷術を身に付ける。

・プリンタの性能・設定70%、作品の見栄え30%。

7、化粧術__その7・写真を作り込みし過ぎない事 (オリジナルも大切)

□ レタッチ・ワンポイント □

《技術的な事》

○水平線を決める。

 ・「ものさしツール」で水平線出し/「イメージ」→「画像の回転」→「角度入 力」

○構図バランスを整える。

・「切り抜きツール」で加工する。

○枠(縁取り)を演出。

・長方形ツール/フィルタ/描画モード/レイヤースタイル/塗りを使用する。

○画質(写真の質感を求めて!!) ・フィルタギャラリー∕描画モード

○レンズフィルタを使用したカラーコントロール。
 ・「イメージ」→「色調補正」→「レンズフィルタ」

○白黒補正を使って、簡単モノクロ画像。
 ・「イメージ」→「色調補正」→「白黒」

- ●レイヤーの描画モード。
 ・逢わせ写真(組写真)の作成方法
- 部分的な加工(マスク効果)
 ・クイックマスクモード編集/レイヤーマスク/チャンネル/照明効果

◇ 写真化粧の心得(まとめ) ◇

化粧術__その1・フレミングの補正。

· · · 顔の輪郭を整える(写真に緊張感を持たせ、全体を美しく仕上げる。)

化粧術__その2・縁取り効果。

・・・輪郭に化粧をする(写真を演出し、表現作品としての効果を高める。)

化粧術__その3・シンプルな補正を身に付ける。

・・・薄化粧(自分に合った簡単な補正で良い結果を求める。)

化粧術__その4・自分カラーの発見。

・・・チャームポイントを探せ(カラー・モノクロに関わらず、自分色※を通す 事。) ※写された映像の色合いでなく、写真画像の色(肌合い)を演出。

化粧術__その5・写真の風合いを演出。

・・・顔の表情に合った服装を身につける。(写真の地肌、材質感や素材 感を演出。)

*写真レタッチは映像全体を補正し、直接、写真には筆を入れない事が 基本です。しかし、オリジナルな現実感を求める事も大事です。大変繊 細な技法ですが、自分世界を発見出来れば、写真表現の幅が大きく広が ります。

補___化粧術___その6・印刷環境を整備する。

・・・自分をプリンタの色合いを覚え、印刷時のプリント用紙などを検討する。

補<u>化粧術</u><u>その7・写真を作り込みし過ぎない事(オリジナルも大切</u>)。 ・・・写真のレタッチと写真のコラージュなどとの、加工する範囲を知る。

5





 5. 写真(レイヤー0)を最上段に移動させ、シェイプ1のサムネイルを(Ctrlキー+シェ イプ1)をクリックして枠を選択する。



- 写真(レイヤー0)をアクティブにして、選択範囲→ 選択範囲の反転で、枠外の写真 を選択する。
- 8. 選択範囲の写真を削除して、描画モードを乗算に変える。 (Deleteキーで削除する)
- 9. 選択範囲→ 選択を解除する。

iBooks Author

- Shiftキーで、レイヤー0・レイヤー2・シェイプ1の三つをアクティブにする。移 動ツールで写真を、中心に移動させる。矢印キーで移動させる。
- (主な要点)単に縁焼き効果を付けるのではなく、写真をトリミングし、ここで構図を補正し直す事が大切です。
- 12. レイヤースタイル効果 (ドロップシャドウ、シャドウ(内側))のカラーモードを写真に 合わせて変更すると、また別の素敵な効果が出来ます。
- 13. 上記の説明及びこれからの説明は、PS_CSの加工方法です。PS_E(エレメンツ)では 一部、加工操作出来ません。エレメンツは、別途用意した素材を使用して加工しま す。

*参考資料、Photoshop Design Method:井上のきあ



iBooks Author



iBooks Author





ペーストした写真は、縁なし・縁付き・飾り枠付きを、写真に合わせて設定する。

